

災害応援協定を

締結しました

株式会社ジュンテンドーと災害時における応急対策活動に係る協力に関する協定を締結しました。

災害が発生した場合における資機材に関する協力のほか、駐車場を町民のみならずの一時避難場所として利用させていただくとともに、避難者に報道などで知り得た災害に関する情報を提供していただくこととしております。

(危機管理課)

こども地域見守りネットワーク事業に関する協定を締結しました

7月31日(水)に町と町内外17の事業所との間で、こども地域見守りネットワーク事業に関する協定を締結しました。協定締結式には5つの事業所の代表者が出席されました。この協定は、日常業務の中で、子育て家庭などの見守りを行い、異変などを感じた時に、町に情報提供する体制を整えるものです。住み慣れた地域で安心して子育てができるよう支援していきます。

▽協力事業所

(株)Aコープ西日本Aコープ熊野団地店、熊野郵便局、生活協同組合ひろしま、セブン・イレブン(安芸熊野町平谷店、熊野町萩原八丁目店、熊野町初神店、熊野町役場南店)、(有)武田牛乳店、(株)ムラストアー熊野店、広島中央ヤクルト販売(株)、(株)フジ熊野店、藤三熊野ショップینگセンター、ファミリーマート(安芸熊野店、熊野川角店、出来庭六丁目店)、(有)民法熊野運送、ローソン熊野中溝三丁目店

(五十音順)



熊野町こども地域見守りネットワーク事業に関する協定締結式

「Teamがん対策ひろしま」に登録しませんか?

広島県では、総合的な「がん対策」に取り組む企業を「Teamがん対策ひろしま」に登録していただきます。

ま」として登録しています。

現在、日本人の2人に1人ががんになると言われています。企業や地域の皆さま、一人ひとりが、がんを身近な病気ととらえ、がん検診を受診し、早期発見・早期治療で、がん対策へ積極的に取り組んでいきましょう。

▽登録企業の取り組み

社員に対してがんに関する正しい知識の普及・啓発や生活習慣病予防がん検診受診率の向上、治療と仕事の両立支援や、地域の皆さまへのがん検診啓発、がん患者団体などへの支援。



「Teamがん対策ひろしま」企業登録式

この度、町内では初めての登録企業として、(株)白鳳堂本社・熊野町城之堀が登録を行いました。

「Teamがん対策ひろしま」への登録について、詳しくは、広島県がん対策課までお問い合わせください。

☎広島県がん対策課 ☎513・3093 (子育て・健康推進課)



夏休み明けを

「元気に過ごそう」

長い夏休みが終わり、新学期が始まる9月は、子どもが体調を崩しやすい時期です。

「お腹が痛い」「幼稚園に行きたくない」「学校に行きたくない」といった子どもの訴えを放っておくと、悪化する恐れがあるので、早めに対処をしましょう。

「こんな症状ありますか?」

- ・ ちよつとしたことで泣いたりぐずったりすることが増えた
- ・ お腹が痛い
- ・ 頭が痛い
- ・ 食欲がない
- ・ 体がだるい
- ・ 朝起きられない
- ・ いつも眠たそう
- ・ やる気がない
- ・ 集中力がない
- ・ イライラしている

【原因や対処法は?】

主な原因は睡眠不足やストレスです。長い夏休みから新学期にうまく切り替え

られていないことで起こります。

生活リズムを整えることや、子どもの気持ちに寄り添ってストレスを緩和してあげることが大切です。

睡眠は子どもの心と体の成長に大変重要です。幼稚園児や小学生なら、午後8時〜午後9時頃には部屋を暗くして布団に入るようにしましょう。

○適度に体を動かす  
運動をすると、よく眠れるようになります。公園に行く時や、いつもは車で行く買物物を徒歩にしてみるなど、親子で体を動かす工夫をしてみましょう。

○朝食をとる  
朝食は1日を過ごす大事なエネルギー源です。朝食をとって体を目覚めさせ、1日のリズムを整えましょう。

○子どもの話に耳を傾ける  
夏休みは自由に自分の

ペースで過ごさせていたのに、集団生活に合わせなければいけない緊張感や、友達との再会でトラブルが増えるかもしれません。「そんなこと大したことない」「本人のやる気の問題」とせず、子どもがどんな気持ちなのかをよく聞いてあげることが大切です。

「それは辛かったね」「あなたの気持ちはよくわかったよ」といった子どもの気持ちにより添う言葉を掛けてあげるとさらに良いです。

○家族みんなで生活リズムを整えよう

子どもだけでなく、大人も夏の疲れが出る時期なので、休息やバランスの良い食事が大切です。

秋は行事が多い季節ですが、無理のないスケジュールを立てて、まわりの大人も笑顔で子どもに接する時間を持つようにしましょう。

(子育て・健康推進課)

子育て支援センター エンゼル通信



親子で楽しく遊び、子育て仲間と交流し、学び合いながらゆとりある子育てができるよう応援しています。親子はもちろんのこと、孫育て中のおじいちゃん、おばあちゃんもぜひご利用ください。

●子育て支援センターの主な予定(いずれも11:30に終了)

| 実施日      | 開始時間  | 行事(講師・敬称略)          |
|----------|-------|---------------------|
| 17日(火)   | 10:30 | 子育て相談会(保健師:金澤綾子)    |
| 18日(水)   | 10:30 | モグモグ教室              |
| 20日(金)   | 9:30  | わくわくキッズ(2歳以上)       |
| 26日(木)   | 11:00 | 9月生まれのお誕生会          |
| 27日(金)   | 9:30  | とことこエンゼル(1歳~1歳11カ月) |
| 10月8日(火) | 9:30  | ふわふわベビー(妊娠中~11カ月)   |
| 10月9日(水) | 10:30 | 子育てなるほど講座「生活リズム」    |

●パステルルーム 地域での活動拠点としてご利用いただけます。 ※パステルルーム開催日にくまの・こども夢プラザ内子育て支援センターも利用できます。

| 実施日      | 開始時間  | 場 所                 |
|----------|-------|---------------------|
| 19日(木)   | 9:30  | 中央ふれあい館             |
| 10月4日(金) | 13:30 | 東部地域健康センター(15:00まで) |

- おひさまルーム 上記日程以外の日の9:30~11:30
- パパとおひさま 9月7日(土)9:30~11:30  
11:00~「みんなで体操」パパも遊びに来てね!ご家族でもOKです!
- うたとおはなしの広場(第2・4金曜日14:30~15:00)  
※9月27日(金)はお休み
- 子育て相談会 健康、発達など保健師(金澤綾子氏)に相談できます。
- お誕生会 毎月1回お誕生月のお子さんをみんなで祝っています。

- ほっとるーむ(月~金曜日13:00~15:30)  
※9月10日(火)・10月8日(火)・10月10日(木)はお休み  
※9月18日(第3水曜日)のみ ほっとるーむベビー(11カ月児まで)  
※ベビーマッサージ(14:00~) ほっとるーむベビー-の中で行います。  
☎バスタオル1枚・ベビーオイルまたは保湿剤(なくても可)  
飲み物(水分補給) ☎無料 ☎11カ月までの乳児 ※予約不要
- ベビーマッサージ講座「ゆめりん」(毎月1回実施)  
☎9月26日(木)13:30~14:30 ☎☎上記と同じ ☎無料  
☎10組(定員になり次第締切ります) ※上のお子さんの同室託児有
- 親子ふれあい体操 参加親子募集!! 親子で一緒に体を動かそう!!  
☎毎月第2火曜日 10:00~11:00後期6回(10月~3月) 1回目10月8日  
☎くまのこども夢プラザ2F ☎乳幼児とその保護者 ☎無料 ☎10組  
▷講師 大歳 千絵 氏(NPO法人熊野健康スポーツ振興会)  
\*9月11日(水)から申込受付を開始します。  
※いずれの事業も変更する場合があります。  
※子育て支援センターの予定表または電話でご確認ください。

子育て支援センター・ファミリーサポートセンター  
(くまの・こども夢プラザ内) ☎820-5502 ☎855-0805  
開設日時(※年末年始、祝日除):月~金曜日 9:30~17:00  
毎月1回土曜日または日曜日 9:30~11:30  
<子育て相談 月~金曜日 13:00~17:00>

初心者歓迎

俳句を大募集

広報くまのでは皆さんからの俳句を募集しています。初心者歓迎。(俳句のルールを守ったもので、1人2作品まで)。住所、氏名、年齢、連絡先を記載のうえ、9月13日(金)までに地域振興課必着をお願いします。応募方法は不問。Eメールのタイトルは「俳句係」。なお、俳句の応募作品については添削を希望される場合は、82円切手を同封もしくは持参してください。また、メール(パソコンメールのみ)での応募の人は、タイトルに「添削希望」を追記してください。添削原稿を返送します。

今回募集の俳句は広報くまの11月号に掲載予定です。  
☎☎〒731・4292熊野町中溝二丁目1番1号 地域振興課  
(kaniko@town.kumano.hiroshima.jp) ☎820・5602

くまの俳壇

広島俳句協会会長 木村 里風子 選

今月の俳壇賞

新田 竹美

水菓喰み束の間の涼樂しめり  
【講評】  
炎天下の暑さをひとときでも避けたいのが分かる。束の間の涼を。これである。

- 入選作品
- リズム良き鉛筆けずり夏休  
縁側に少女の白き跣足かな  
出水禍の半旗の揚がる筆の里  
塀を越えかほちやの花の大きな  
赤とんぼ病床の吾を訪ふ如く  
夕立に制服濡れて急ぎ漕ぐ  
母の日や七十年の幾星霜
- 中川 佳代子  
友岡 厚子  
林世 紀雄  
進藤 隼美  
大杉 徳子  
大原 千恵子  
石原 圭